

【授業科目】 英語コミュニケーション English Communication

担当教員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	実務経験	オフィスアワー	教職員への授業公開
Daniel T. Kirk	1年次後期	選択	1	15	講義	/	卷末掲載	可
授業概要 (内容と進め方) 及び課題に対する フィードバック方法	海外又は国内でボランティア、仕事、学習と研究のために英語を使う。自己発言で自分の思いと学んだことを話したり、発表したりします。 課題に対するフィードバック方法/提出されたレポートにコメントをつけて返却する。							
授業の 位置づけ	本学のディプロマ・ポリシー⑤「将来に向け臨床検査を主体的に学び、臨床検査の専門職としてのキャリアを伸ばせる能力を持つことができる。」の達成に寄与している。							
到達目標 (履修者が到達 すべき目標)	①自分の経験について話すことができる。 ②日本の状況を理解し、意見を述べることができる。 ③英語の文献を使って、他人の意見と状況を理解できる。 ④英語で発表できる。							
時間外学習に 必要な学修内容 および学習上の助言	第1回～15回事後学習：自分の研究テーマを考えて、リサーチクエスチョン作って、事前の研究を行う。 (各60分) ※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間(2単位15回科目の場合：予習+復習4時間/1回)(1単位15回科目の場合：予習+復習1時間/1回)(1単位8回科目の場合：予習+復習4時間/1回)を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。							
授業計画	第1回 Study Abroad Program at YNCU 第2回 Food 第3回 School 第4回 School 第5回 Transportation 第6回 Transportation 第7回 Lifestyle 第8回 Lifestyle						全て Daniel T. Kirk	
評価方法 評価基準	English Log 2.0、							
教科書	なし			参考書等	なし			
学生への メッセージ	The aim of this class is to prepare students who want to volunteer, work, or study abroad. We cooperate to build our language skills and knowledge. I'm looking forward to working with you.							